

リーディングDXスクール事業【実践事例】

熊本市立桜山中学校（熊本県）【指定校】

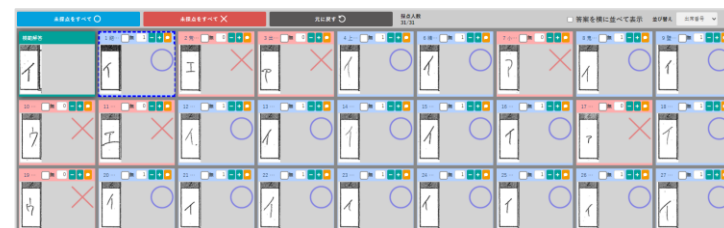
【取組内容】 校務DX GIGA環境を活用し教員の働き方改革につなげる取組

◆学校連絡アプリの導入

- ・保護者へのリアルタイムで連絡や情報提供を行い、保護者はアプリ上で確認。
- ・出欠連絡を簡素化し、集約。
- ・学級通信やチラシなどをペーパーレス化して保護者に配付。

◆自動採点システムの利用

- ・自動採点システムを導入し、採点業務の大幅な時間短縮になった。現在記号に関してはAIで自動採点できる。数年内に文章まで採点できることに期待。（従来のペーパーテストによる学習評価の実施は検討中）



◆グループウェアメッセージによる文書等の決裁・提出

- ・熊本市においては委員会からの文書の受取りや提出はほぼデジタル化。決裁事務において押印を必要とする手続きを簡素化し、提出文書は委員会との共有フォルダに提出。



◆生成AIの活用

- ・今年度から「生成AIパイロット校」としての取り組みを始めた。校務での活用と授業での活用について教師、生徒共に講師を招いて研修を行った。その後いくつかの実践を試みた。生成AIの活用により、校務の時間短縮に成果を上げた。（詳細は様式Ⅲで報告）

